



夏はプール

夏休み前にプール開きのデイキャンプが開催され、楽しい時間を過ごした後は、デイも夏休み仕様になります。連日の暑さの中、直径 4m、水深 1m ありプールにレフト・ライトの子ども達は、晴れた時は毎日、バシャバシャと水しぶきをあげてプールを楽しんでいます。

プールの時間が待ち遠しく「プールまだ〜？」と何度も聞いてみたり、水着になった子は「早く、早く」とはやる気持ちが言葉や行動になって現れてきたり、とても賑やかです。

はじめは冷たかった水も次第に丁度良い水温になり、泳いだり、潜ったり、水の掛け合いをしたり、金魚すくいなど遊びは様々です。また、子ども達同士で声を掛け合ったり、遊びに誘ったりと遊びの輪が広がっています。

プールは子ども達の成長もみられます。去年は大きなプールに入らなかった子が自然に入り、顔に水がかかっても平気でいたり、浮き輪がなくとも十分に遊べていたり、と感動します。

まだまだ暑い日が続きますが、後半のプールも、子ども達と一緒に遊び、楽しんできたいと思います。



デイサービス通信

ボランティア体験



今年もデイサービスに北部中、中部中、今伊勢中より 10 人の生徒さんがボランティア体験に訪れました。利用者さんは、ひ孫のように可愛い子たちに目を細めながら、一緒に過ごしてもらいました。

みんなでクッキングをしたり、一宮七夕まつりを見に出かけたり、作品作りやレクリエーションを通して交流を深めることができました。シャボン玉や水鉄砲遊びでは、みんな童心に返ってはしゃぐ姿が見られました。



みんなで作った作品を手に・・・



笹屋さんありがとう

7/18 のデイサービスでは、「お茶会」に和菓子を提供していただいた、『笹屋』さんがこの 7 月をもって店じまいされるため、感謝の気持ちを込めて、色紙と花束を贈呈いたしました。長きに渡りありがとうございました。



心っれづれ

まごころさんでお世話になると決める迄

私は 15~16 年前、脳梗塞を患い、市民病院に入院しました。退院してから、どこのデイサービスにお世話になるかと悩み、一日体験も色々に行きましたが、まごころさんが私に合っていると思い、決めました。

リハビリ体操、作品作りがあり、遊びの中に脳トレもあり、楽しくデイサービスが受けられることと、スタッフの方々が色々話しかけてくださるので、話下手な私も次第に打ち解け、お友達もでき、まごころさんに行く日が楽しみになりました。

私はまだ体がしっかりしていなくて、庭に洗濯物を干す時にふらついて転び、手首の骨を折ってしまいました。病院で手術してもらいましたが、指が動かず、リハビリの先生も悩まれました。まごころさんでは足湯と手首を温泉の湯に浸けてもらい、病院ではリハビリを同時進行でももらいました。両方のお陰で普通に動くようになりました。リハビリの先生も初めは悩んだけれど、「早く良くなってよかったね」と言われました。私も嬉しくなって、手首まで温めて下さったお陰だと感謝しております。

これからもお世話になりますので、よろしくお願い致します。

利用会員 熊澤 節子



ヘルパーだより

No. 50

A さん (81 歳、要介護 2) は、昨年 12 月から胸椎圧迫骨折で 2 度入院され、今年 6 月下旬にようやくご自宅に戻ることが出来ました。病院では、良いスタッフさん達に恵まれ、A さんに沢山の元気を与えてくださったそうです。

退院後の独りきりの暮らしは寂しさや不安も多く、しばらくの間は、長年住み慣れた自分の家よりも、「病院へ帰りたい」とおっしゃっていたほどです。

ですが、離れて暮らすご家族の協力や、ケアマネさんを初めとして、往診の先生、訪問看護師さん、通所のスタッフさん、まごころのヘルパー、配食弁当の方、ふれあい収集の方など、沢山の応援団に支えられ、現在もお元気にご自宅での独り暮らしを継続されています。

まごころは、週に 2 回の掃除や買い物の介護保険サービスと、在宅支援 (有償) での通院介助を行っています。

先日の通院時に、骨折をこれ以上しないようにする為に、病院の先生の勧めでカルシウムの自己注射をする事になりました。2 年間、毎日自分で行う注射です。先生の、「あなたなら出来る！」という言葉に励まされ、応援団たちの見守りのなかで、毎日の注射を継続されています。

いくつになっても前向きにチャレンジしようと頑張ってみえる A さんを、これからも応援していきたいと思ひます。



利用者さんからのことば・・・

もう入院はしたくないし、静かに自宅で過ごしたいと思っています。みんなに支えてもらっているので言えることです。これからもよろしくお願いします。